

信頼こそ、
私たちの資産。

Amundi
ASSET MANAGEMENT
アムンディ アセットマネジメント

不透明なオミクロン、明確なインフレ



市場は、新型コロナウイルスの変異型「オミクロン」の出現による不確実性と中国の短期的な景気低迷の影響を受けています。また、最近のFRB（米連邦準備理事会）で明示されたように、「インフレ」が重要な懸念材料として浮上しました。オミクロンの経済成長への影響とインフレ率の上昇に関する不確実性が高まっており、投資家は、ボラティリティ（価格変動性）上昇に備える必要があると考えます。

投資の着目点



国債には慎重かつ柔軟に

インフレ率の上昇、高い財政赤字と債務により、米国などの国債利回りには上昇圧力がかかると考えられます。しかしこれは、一直線に進むものではないと見られ、国債に対し保守的なスタンスをとりつつも、利回りの動向から利益を得られるような柔軟な姿勢を維持することが必要とみています。



債券にはより厳しい選別眼で

堅調な経済成長、穏やかなデフォルト環境、緩和的な金融政策は、欧州の投資適格債やハイイールド債などの債券に好機となっています。信用力や流動性とのバランスを見極めながらより高いリターンを得ることに着目し、選択眼を厳しくする必要があると考えます。



不均一な新興市場の世界

ロシアなど一部の新興国の政策当局は、適切にインフレに対応しているものの、短期的な米ドルの上昇と米国金利上昇の可能性という不確実要素が見られます。新興市場での株式と債券への投資では、銘柄選択に焦点を当てるべきであるとみています。



株式にはアクティブに

バリュエーションが高くなっていることから、株式市場の一部のセグメントには慎重な見方を持っています。しかし、バリュー株、クオリティ株、欧州などの銘柄においては、価格競争力、ブランド力などに基づいた銘柄選択の好機であると考えます。

機敏さをもって環境の変化に臨む

インフレが長期化の様相を見せ、金融政策にばらつきが目立つ局面を迎えています。投資家は、分散されたポートフォリオを維持し、債券（欧州投資適格債、ハイイールド債、新興国債券）に対し、幾分ポジティブな姿勢でインカム獲得を模索することで、足元の環境を乗り切る必要があると考えます。この場合も債券には柔軟に対応することが肝要です。また、欧州と新興国の株式にも選択的な投資機会が見込まれます。最近の市場の動きから、バリュー株、クオリティ株、持続的な価格決定力を持つ企業などへの資金循環の恩恵も期待されます。「環境に優しい経済」や「より公平な社会」への変革などESG関連銘柄への投資も重要な要素と考えます。



当資料のご利用に当たっての注意事項等

- ・ 当資料は、情報提供を目的としてアムンディ・アセットマネジメントの作成した資料をもとに、アムンディ・ジャパン株式会社が翻訳した資料であり、特定の金融商品取引の勧誘を目的とするものではありません。
- ・ 投資信託は、値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。投資信託の基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。
- ・ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・ 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・ 当資料に記載されている運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- ・ 当資料に記載されている内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- ・ 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。
- ・ 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第350号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会